

丸東産業

本店：福岡県小郡市干潟892番地 1

---

【商号履歴】

丸東産業株式会社（1961年 7月～）

株式会社丸東商会（1947年 3月24日～1961年 7月）

---

【株式上場履歴】

<福証> 1994年 7月 7日～

---

【合併履歴】

1961年 7月 日 丸東工業株式会社

1950年 4月 日 丸東商事株式会社

---

【沿革】

昭和22年 3月 包装用品の販売を目的として「株式会社 丸東商会」として設立(福岡市大字住吉123番地)。

昭和23年 1月 本社を福岡市博多区祇園町に移転。

昭和25年 4月 丸東商事株式会社を合併。

昭和32年 3月 大阪市西区(現 淀川区)に大阪支店(現 大阪営業所)設置。

昭和32年 3月 丸東化学工業株式会社(昭和35年 3月丸東工業株式会社に社名変更)を設立し、単体(ポリエチレン)フィルムの製造開始。

昭和32年 9月 貿易部(現 海外事業部)を設置し、貿易業務を開始。

昭和36年 7月 丸東工業株式会社を吸収合併し、同時に商号を丸東産業株式会社に変更。

昭和36年10月 和白工場を新設し、単体(ポリエチレン)フィルムの製造、印刷、製袋の一貫した生産を本格的に開始。

昭和38年 4月 和白工場に単体(ポリエチレン)・複合(ラミネート)フィルム総合工場としての生産体制を確立。

昭和44年 8月 諫早工場を新設。

昭和47年 8月 丸東紙工株式会社(現 丸東印刷株式会社(現 連結子会社))に資本参加。

昭和50年10月 丸東製袋株式会社を設立。

昭和51年 4月 東京都中央区(現 墨田区)に東京出張所(現 東京営業所)を設置。

昭和53年 7月 丸東紙器株式会社を設立。

昭和57年 4月 香港包装器材中心有限公司(現 連結子会社)に資本参加。

昭和61年10月 東京工場(茨城県結城市)を新設。

平成 6年 7月 福岡証券取引所に株式を上場。

平成 7年 4月 煙台中尾丸東塑料製品有限公司を設立。

平成 9年 7月 福岡工場を新設。

平成 9年 9月 単体(ポリエチレン)フィルムの製造部門を分離し、丸東化研株式会社を設立。

平成10年 9月 丸東グラビア印刷株式会社は丸東製袋株式会社及び丸東紙器株式会社を吸収合併し、同時に商号を丸東印刷株式会社に変更。

平成11年 2月 和白工場を閉鎖・売却。

平成11年 5月 本社を福岡県小郡市に移転。

平成13年 1月 丸東化研株式会社を清算。

平成13年10月 煙台中尾丸東塑料製品有限公司の持分を全て譲渡。

平成14年 5月 東京工場を閉鎖・売却。

平成15年 5月 諫早工場を閉鎖。